



ひめじ市民法律事務所

市民法律だより

暑中お見舞い申し上げます。

昨夏に続き、再び岡野大嗣さん。音楽シリーズです。

ぼくの聴く音楽こそが素晴らしいと思いながら歩く夜が好きだよ
並の服屋で流れてきたイントロがその場限りで泣けそうにいい
聴かせたい曲がYouTubeになくてさわりを歌うきみが良かった
これからっていうのに夏のおしまいに聴くような曲聴いてんの？いいね
「たやすみなさい」(2019年10月・書肆侃侃房)

サザンの桑田佳祐さんが、今年3月リリースの最新アルバム「THANK YOU SO MUCH」の中で「あゝウクライナ(Ukraine)の春は待ちぼうけ ヨイヨイヨイヤさ」「ニッポンの夜明けは暗い」「地球が病んで 未来を憂う時代に 身近な場所で何が起ってるんだ？ここに集って音楽(おと)を紡いだスタジオ(場所) 歌がある」「生まれ落ちたる身の上 歌は平和を奏でる武器でしょう 闇から光ん中へ飛びだそう」と歌っています。音楽や歌や詩には、そういう力、世代を超えて人を揺さぶる力がありますね。

法曹の仕事は、人と人、組織と人、組織と組織のトラブルを扱います。社会や制度のきしみや段差、怒りや不安、ため息や悲しみを、日々目の当たりにします。きしみは少しでもなめらかに、段差はできる限りシームレスに、そして暗いモヤモヤは、できるだけ明るく青空を仰ぐようなものになるように。そうした仕事を続けられたら。

今年も猛暑となるそうです。皆様が爽やかに健康に過ごされることを祈念して、夏のご挨拶といたします。

2025年(令和7年)7月

所 員 一 同

発行責任者

〒670-0952 姫路市南条10-4

ひめじ市民法律事務所

弁護士 平 田 元 秀

電話 079-282-0430

FAX 079-282-0433

<https://himejishimin.com/>

事務所営業時間

月～金 午前9時30分

～午後6時

土曜日 午前中 予約相談あり

コンテンツ

暑中見舞い	1
弁護士の小話	2
つれづれなるままに	3
アンケート	3
事務所行事	4
編集後記&休みのお知らせ	4

「トランプ関税」と「動乱期を生きる」ということ

平 田 元 秀

「Make America Great Again!」 黄金色の2期目トランプ政権の「関税ディール」が始まったのが2月。そして、6月には、イスラエル・アメリカがイランに対し国際法を無視した戦争行為を行いました。こうした中、わが国は7月20日に参議院選挙を迎える。これが今年の上半期です。

Ψ Ψ Ψ



折しも、内田樹・山崎雅弘著「動乱期を生きる」(2025年3月)は、「プーチンは偉大なるロシア帝国の再建を夢見ているし、習近平は偉大なる清帝国の版図の復活を目指しているし」「もう未来を指向するだけの政治的構想力を失った人たちが、『かつて一度も現実になったことのない過去』に向かって退行する。」と書きました。

同書のキーワードは「退行」です。

同書は、わが国の「退行」現象について、国民も企業も、現状の構造を批判的な眼で見ようとせず、「システムはもう変えられないのだから、そこに適応して自分の損得だけを考えて動けばいい」という打算的な思考に流れているのではないか。今あるシステムはろくなものではないけれども、システムの欠陥を修正することには関心がなく、むしろその欠陥を活用して私利私欲を満たす人たち（広告収入を得るためにYouTubeなどで、とにかく動画の再生回数を稼げればよしとする人たち）をメディアが持ち上げ、若い人たちは彼らを模倣して自分もシステムの欠陥を悪用する手立てを探そうとする。これによって受益する人たちの数が増えれば増えるほど、わが国の既存のシステムは機能不全に陥る。これが今日本で起きていることだ、と指摘しています。

Π Π Π

ただ、世界の「退行」現象と、日本の上述の「退行」現象とは、少し違う分析が可能かと思えます。日本の政治・社会の中で、「倫理的に底が抜けてきている」「知性尊重が崩れてきている」「司法も機能していない」という感じがする現象の背景には、Google、Apple、Facebook、Amazon、Microsoftといった世界で圧倒的な存在感を見せる巨大テックの行うデジタル広告営業に対する包括的な法規制の不在、SNS登録時

の本人確認義務に対する厳しい法規制の不在があります。

日本ではSNS投資詐欺で昨年度1000億円を超える個人資産が奪われました。こんな犯罪天国現象は、かつてなかったことです。現に行われたデジタル詐欺に対する司法部門（裁判所、捜査機関、弁護士）の追及を可能とするため、通信機関に、その特定を可能とするインフラを整備させたり、情報開示を義務づける法制の整備はできますし、「再生回数が多ければ多く金を払う」という巨大ITテックの馬鹿げたやり方を、それが、民主主義の基盤や子育ての基盤を破壊する危険性が高いことを理由に包括的に規制することも可能です。こうしたデジタル法の整備に、最先端で対応しているのは、残念ながら法域の異なる中国ですが、EUも2022年になりDSA法で包括対応を始めました。確かに日本はかなり遅れています。その背景には「外国から越境侵略を受けた経験が余りなかった」ことが挙げられますが、「デジタルに国境はない」ことを、今、社会が身に染みて理解しつつあり、遅ればせながら、このパラダイムシフトを日本はきっと乗り越える（「GAFAM」の思うようにはさせない）と思います。

さて、黄金色の「トランプ合衆国」の方はといえば、関税男トランプは、関税を打ち出の小槌にして、外国の政府・企業に、国内に投資させ、国内製品を輸入させて、金銀財宝を獲得しようというのです。でも、他方でトランプは、富裕層への減税を実施し、大企業への競争制限、金融規制を次々撤廃し、規制を担当する政府職員を大量に解雇しています。このやり方だと、外国から得た金銀財宝は、労働者や中小自営業者にはあたらず、超富裕層と大企業に集中するでしょう。黄金色の共同幻想をいつまでも中西部の労働者が維持するとは思えません。

トランプ政権の関税ディール諸施策には、誠に、「1つ残らず」未来はありません。

「真面目に働く国民が馬鹿を見て、汚い手を使う者ばかりが巨万の富を得るような、社会の嫌な流れを減速させ、やがて逆転させる」（前掲書）政治は、日本でも実現できるし、必ず、そうしなければなりません。（6月16日記）

「柴犬と私」

大 川 亜 希



うちの実家にいる柴犬は、今年でもう 15 歳です。

私が中学生の頃、お店で初めて抱っこをさせてもらったときのことを今でも憶えています。抱っこして

しまうともうダメですね、絶対この子がいいと主張して、その日すぐに家に連れて帰ったのです。

柴犬として雑誌に出ても良いほどの完璧な顔立ちで実に可愛らしく、足がすらっと長くてモデルのような体型で、「これぞ完璧な柴犬だなー」と家族全員で褒め称えています（笑）。

子犬の頃に伸びるリードを使っていたら、躡が上手くできず、今でも「ワシ散歩行くけど、ついてきたいならついてきてもいいで」という態度で散歩に行くことになっています。年に数回家族全員で散歩に行くことがあるのですが、その時は子分がいっぱいだからか、嬉しそうにしています。

子犬の頃からツンデレのツンだけで、撫でてでも全く喜んでいる様子がなく、自分勝手に家の中を歩き回り、台所のゴミ箱を見に行くことが長年の習慣という偏屈なじいさんなのですが、時折撫ぜられてまんざらでもなさそうな顔をするのが可愛らしいです。

司法試験の勉強中もいてくれるだけでいっぱい力をもらいました。合格が分かったときに騒いでいる母と私の声を聞いて、遊んでもらえると思い一緒に喜んでくれたことを思い出します。

今年の夏も暑くなりますが、頑張って夏を乗り越えて、元気でいてほしいです。また会いにいくからね。



事務所員アンケート

- ①お気に入りの真夏のお出かけスポットは？
- ②今一押しのスイーツ or ドリンク

- ①坊勢海水浴場は、こじんまりとした静かで澄んだプライベートビーチ。マスクとフィンをつけて、ゆっくりとシュノーケリングを楽しみます。あー、気持ちいい。
- ②レモンとキウイとマンゴーとパイナップルとナッツ類を組み合わせた台湾のドライフルーツ。酸っぱくて甘くて、もぐもぐ。

【平田】

- ①たつの市の海辺にあるカフェペリペリ cafe peryperry です！目の前が海で、開放感溢れるテラス席が最高です。カフェのあとで波打ち際で遊べるし、小旅行気分が味わえます。
- ②ヤマダストアの「ヤマダの低温殺菌牛乳と同じ牛乳で作ったヤマダミルクコーヒー」。ミルクコーヒー好きなので、美味しいです！

【大川】



- ①神戸三宮の東遊園地と大阪中之島にある「こども本の森」。建物もこじんまりしていて没入感が高く、昔読んだ懐かしい本もたくさんあるので、大人も楽しめる。中之島は、近くの東洋陶磁美術館もおすすめ。
- ②一年中、暖かい緑茶。紅茶、中国茶、ハーブティなども、その日の気分で入れる。最近のお気に入りは無印の黒豆&ルイボス。 【美】

- ①大型ショッピングモール。暑さと紫外線対策ができるからです。特に西宮ガーデンズは一日過ごせるスポットです。
- ②姫路市忍町にある「菓子刻(かしどき)」という焼き菓子屋さん。今の一押しです。特にタルトは四季の移り変わりが感じられてオススメです。 【M】

- ①鳥取自動車道西粟倉IC下りてすぐにある、道の駅「あわくらんど」の遊歩道。川沿いの景色が絶景で、なんとも風通しがよくとても涼しい。ホッと一息つける憩いの空間です。
- ②変わらず、キンキンに冷えた美酢のソーダ割(強炭酸ね(∠o∠)) 【ひ】



事務所行事 「姫路城へ、恒例のお花見に行ってきました。」

今年は、残念ながら満開ではなく、五分咲きくらいでしたが、写真撮影をしながら散策していると、“今咲いていますよ” “今咲きましたよ”と桜の声が聞こえてきそうな、「生」を感じることができました。

散策の後には、お楽しみのお弁当🍱

隣で、鳩がいなくて周囲を見回しつつ、お弁当を食べている大川弁護士に話しかけてみました。

ー弁護士になって1年ちょっと経ちますけど、お仕事はどうか？ー

大川弁護士）そうですね、肩凝りは酷くなりましたけど、やりがいがあって充実しています。

ー月並みの質問ですが、どうして弁護士を目指されたんですか？ー

大川弁護士）もともと正義感が強かったんですが、中学生の頃、副島弁護士という先生が書いた、弁護士のお仕事紹介の本を読んで、こんな仕事があるんだと感動したのがきっかけです。もともとお節介りでもあるのですが、理不尽と闘い、人のためにできる限りのことができる力を持てる弁護士になろうと思いました。

ー実際、なってみて良かったなと思うことはありますか？ー

大川弁護士）やっぱり相談者、依頼者とお話ししながら、何が問題か、どうやってそれを法律で解決するかを考えて行くのが醍醐味だと思いますので、お話ししているときに弁護士になって良かったなと思います。

ーいつもお元気そうですけど、そのパワーはどこから来ているんですか？ー

大川弁護士）美味しいご飯を食べたり、ミルクたっぷりの珈琲を飲んだりですかね。でもやっぱり一番は、相談者や依頼者とお話ししていると、力が湧き上がってくるような…日々必要なパワーをもらっているような感じがしますね。

ーそうなんですね。ー

桜の下、ゆるやかな時間のなかでしか聞けない話から、大川弁護士の信念のルーツが垣間見れたような気がします。

昼食後、三の丸広場を散策し、ティータイムです。

「パンとエスプレッソと姫路城」へ行ってきました。

古民家を改造したお店で、とてもおしゃれでした。

2階へ案内していただいたのですが、見晴しがよく、桜の木も見えて、満開であれば最高だったなと思いました。

ここでも美味しく完食。（コーヒーとケーキをいただき）お腹は満足、視界はやや満足。今度は、満開の時に、ティータイムに來たいと思います。（ひ）



編集後記

今号も、事務所報「市民法律だより」をお読みいただき、ありがとうございます！

今年の夏は「また猛暑」ということですね。私は猛暑に備えて塩分タブレットを買い込んでいますし、毎週アイスの箱を買っています（笑）色々工夫して暑さに負けずに、涼やかに、進んでいきたいですね。暑い日がまだまだ続きますが、皆様どうぞご自愛ください。

（大川）

〈事務所お休みのお知らせ〉

8月12日(火)～14日(木)

お盆休みのため、お休みとさせていただきます。